

江崎グリコは、業務・システムの統合・標準化、全社レベルでのデータ可視化によって、全社最適かつ迅速な意思決定を実現する。さらに、お客様から研究開発、調達までデータと業務をつなぐことで、顧客（消費者）への継続的な価値創出を可能にするバリューチェーンの再構築の土台とする。

この取組により、江崎グリコならではの「おいしさと健康」の価値を高めた商品・サービスを継続的に創出する。具体的には素材起点や健康価値を実装した新商品を開発・発売し、習慣的に喫食いただけるような日常必需品へ進化することで、国内外の企業収益の拡大及び企業価値の向上を実現する。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2024年4月～2029年3月

2. 新需要開拓目標

2015～2019年度を基準とし、実施期間における当該事業適応計画に係る平均連結売上高の額が、全事業の売上高の額の121%を占めることを目標とする。

3. 前向きな取組の目標

対象事業の海外売上高が平均値と50%との中間値（31.5%）を超えることを目標とする。

4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>

